

- ・環境教育（高校1年総合的な学習の時間を中心）
 - テーマ：地球環境と共生の森
 - 活動内容：
 - ・森林の重要性・生物多様性と森林の関係について本校の校内（座学）環境を例に講義
 - ・地球温暖化と森林減少の関連性についての講義
 - ・林業と森林の保全をテーマとした講演（林業女子会静岡）
 - ・CSRとしての森林保全活動をテーマとした講演（三井物産）
 - （活動）・校内の森の健康診断と間伐体験
 - （矢作川水系森林ボランティア協議会の指導）
 - ・間伐材を利用したテーブルベンチづくり
 - ・多様性を高める森づくり植栽体験
 - （NPO法人「土に還る木・森づくりの会」の指導）
 - ・「温暖化緩和策としての森林保護」を議題に模擬国連活動
 - ・国際理解教育
 - （海外体験学習、アイルランド文化体験、途上国支援のチャリティバザー）
 - ・海外体験学習（高校生希望者対象）
 - 韓国・台湾：共通内容：姉妹校の生徒の所にホームステイ・交流会
 - 韓国：慶州などの史跡・世界遺産見学、独立記念館・板門店訪問を通して日韓の歴史、韓国文化を学んだ1月には韓国の生徒のホームステイを受け入れた
 - 台湾：アジア・アメリカから聖心の姉妹校の生徒が集まり台湾文化体験のワークショップ・フィールドワークを行った
 - フィリピン・タイ・カンボジア
 - それぞれの史跡や寺院などの見学を通して文化や歴史を学ぶスラム街などの訪問、現地でのホームステイ、現地の学校への訪問を通して途上国の現状を理解した
 - アメリカ・マルタ：英語語学研修とホームステイを通して英語でのコミュニケーション力の向上と欧米文化への理解を深めた
 - ・アイルランド文化体験（高1総合的な学習の時間、高校生の音楽の授業）
 - アイリッシュ音楽・ダンスサークルの指導で、アイリッシュダンスや楽器の演奏を体験し、民族舞踊や民族音楽から異なる文化への関心を高めた
 - ・チャリティバザー（全校生徒）
 - 中1から高3までそれぞれが選択したNPOや援助組織へ寄付をするために手作りの手芸品や焼き菓子を作り、クリスマスの公開行事で販売した。
 - 寄付先を通して途上国の現状について理解を深めた
- (2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用

- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ 課外活動、家庭での活動もあり ）